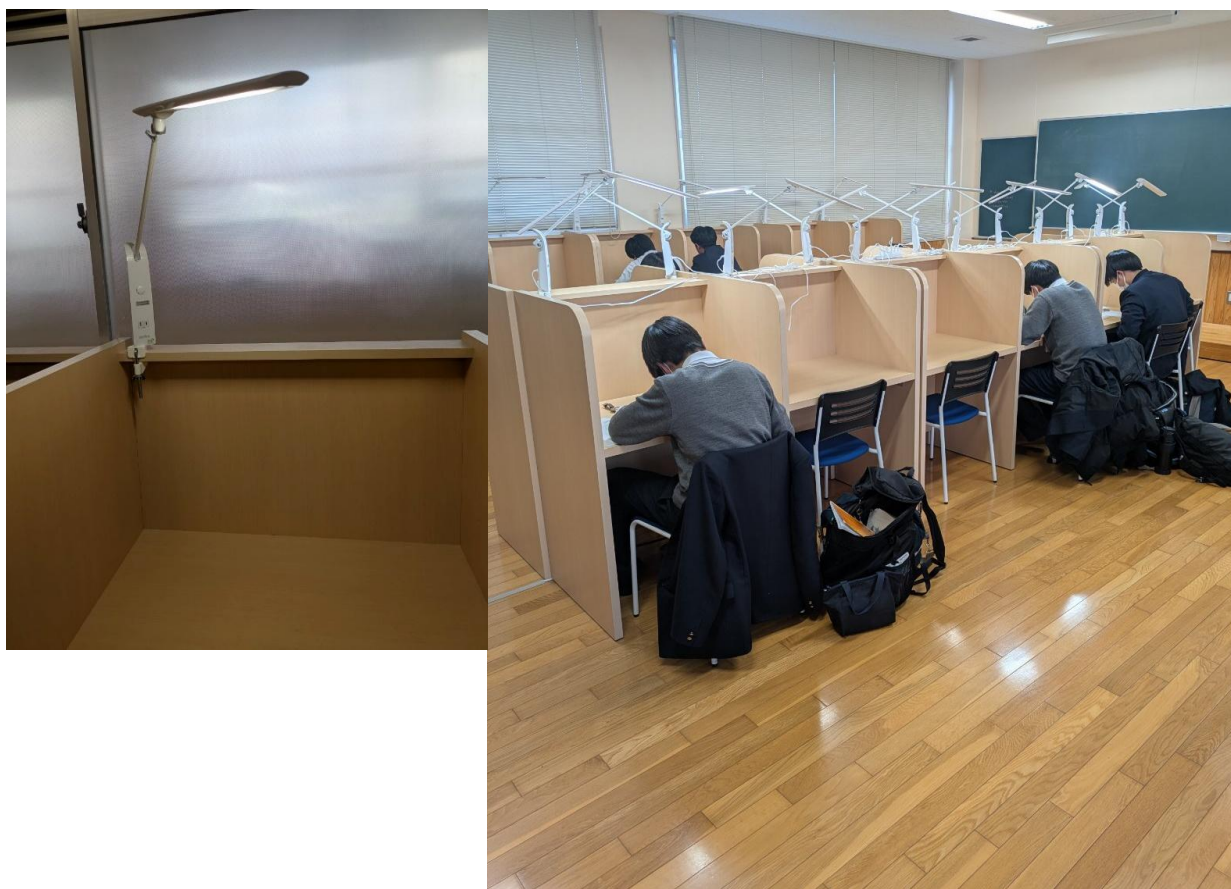


令和7年度 教材活用状況報告書

公益財団法人吉田学術教育振興会
理事長 山倉修一殿

学校名	福岡県立伝習館高等学校
学校長名	井上 淳郎
報告者	教頭 丸山 博美
寄贈品	スワン電器 LED デスクスタンド 39個
《振り返り》	
教育的課題	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教育重点目標である「自立した学習者づくり」「『場づくり』の強化」。 2. 個々の生徒が自らの学びに向き合い、深める場の創出。 3. 「高いレベルでの進路実現」という、生徒、保護者、地域からの期待に応えること。
教材活用の狙い	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個別型学習机等を設置した自学室(2室)の設備充実による、質の高い学習環境の実現。 2. 自主的・自律的な学習の定着。 3. 安心して学習に取り組める環境づくりを通じた生徒支援。
目的達成の為の工夫	<ol style="list-style-type: none"> 1. 本教材の設置により、学習機の照度を高めることで、より集中しやすい学習環境づくりを行う。 2. 生徒に1を周知することで、学習室の利用を促す。
《教材活用の効果・成果》	
活用状況及び、教育的課題の解決状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 教材設置後、自習室の利用率は好調である。 2. 全ての学年の生徒が、早朝、放課後、休日の決められた時間内で自発的に学習に取り組んでいる。 3. 可動式機材であることを生かし、探究学習等の教育活動における活用を今後予定している。
対象者・利用頻度	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全学年の生徒を対象としている。 2. 学校閉庁日以外の毎日、生徒の登校できる日は利用している。
目的達成状況	<ol style="list-style-type: none"> 1. 個別学習機への照明設置により、より質の高い学習環境が実現した。 2. 上記により、自主的・自律的な学習の定着が促進され、生徒支援につながった。
教育的効果についての所見等	<p>寄贈いただいた教材により、上に述べた狙いの実現や本校の教育課題の解決につながっている。また、自主的・自律的な学習の定着に加え、学校外において学習に取り組む環境が確保できない生徒にとって、安心して学習に取り組める場を提供できるという意味でも教育的効果は大きいと考える。</p>

活用状況の写真等(当日の様子など)



生徒は自習室2室を始業前・放課後、休日などに、各自のペースに合わせて利用している。
デスクライトの設置により、照度が格段に向上した。
頻繁に利用している生徒に聞いたところ、大変快適かつ集中して学習に取り組むことができる
との感想だった。

今後の活用見通し・課題

今後は、可動式の照明である利点を生かし、本教材を生徒の発表の場で使用する等、活用の幅を広げていきたい。

また、本教材を設置している自習室についても、探究活動の場に設定する等、自学時間以外の活用を検討していきたい。